

平成 28 年度入試について

【募集人員】

学科	入学定員	募集人員							
		一般入試		AO 入試 (本学が求める 人物像に即した、 語学力やリーダー シップをもつ 学生の選抜)	推薦入試 (大学入試 センター試 験を課す)	外国人留学生入試			帰国生 特別入試 ・ 社会人 特別入試
		前期 日程	後期 日程			A 日程	B 日程	C 日程	
国際教養学科	135	73	25	若干名	25	12	若干名	若干名	若干名
環境科学科	70	35	15		15	5	若干名	若干名	若干名
食・健康学科	35	21	3		8	3	若干名	若干名	若干名
合計	240	129	43	若干名	48	20	若干名	若干名	若干名

※一般入試 前期日程における募集人員は、AO 入試、帰国生特別入試、社会人特別入試における募集人員（若干名）を含みます。

※外国人留学生入試 A 日程における募集人員は、B 日程、C 日程における募集人員（若干名）を含みます。

【各入試の試験日と選抜方法】

試験区分		試験日	選抜方法	詳細
一般入試	前期日程	2/25 (木)	大学入試センター試験・個別学力検査・提出書類	別紙 1
	後期日程	3/12 (土)	大学入試センター試験・個別学力検査・提出書類	
AO 入試		11/7 (土)	講義とレポート・グループディスカッション・面接	別紙 2
推薦入試		12/5 (土)	面接・大学入試センター試験・提出書類	別紙 3
外国人 留学生 入試	A 日程	1/30 (土)	小論文・面接・日本留学試験 (EJU)・TOEFL 又は TOEIC・提出書類	別紙 4
	B 日程	7/25 (土)	面接・日本留学試験 (EJU)・TOEFL 又は TOEIC・提出書類	
	C 日程	12/12 (土)		
帰国生特別入試 社会人特別入試		11/21 (土)	個別学力検査・面接・TOEFL 又は TOEIC・提出書類	別紙 5

1. 一般入試

<選抜方法と配点>

日程	学科	選抜方法と配点		合計
		大学入試センター試験	個別学力検査	
前期日程	国際教養学科	5 教科 600 点	2 教科 400 点	1000 点
	環境科学科	5 教科 800 点	2 教科 300 点	1100 点
	食・健康学科	5 教科 800 点	2 教科 300 点	1100 点
後期日程	国際教養学科	5 教科 500 点	小論文 250 点	750 点
	環境科学科	5 教科 800 点	総合問題 200 点	1000 点
	食・健康学科	5 教科 800 点	小論文 100 点	900 点

<大学入試センター試験の教科・科目（前期日程・後期日程共通）>

学科	教科	グループ	出題科目	本学受験者の 科目選択方法	配点	
国際教養学科	国語		「国語」	必須	150点 ※1	
	地理歴史 ・公民		「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	100点	
	数学	①	「数学Ⅰ・数学 A」	1科目選択	(前期)	(後期)
		②	「数学Ⅱ・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」		100点	50点 ※1
	理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	①から 2 科目又は ②から 1 科目選択	(前期)	(後期)
②		「物理」「化学」「生物」「地学」	100点		50点 ※1	
外国語		「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	150点 ※1		
環境科学科	国語		「国語」	必須	200点	
	地理歴史 ・公民		「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	100点	
	数学	①	「数学Ⅰ・数学 A」	必須	100点	
		②	「数学Ⅱ・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点	
	理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	①から 2 科目又は ②から 1 科目選択	100点	
②		「物理」「化学」「生物」				
外国語		「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点 ※1		
食・健康学科	国語		「国語」	必須	150点 ※1	
	地理歴史 ・公民		「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	50点 ※1	
	数学	①	「数学Ⅰ・数学 A」	必須	100点	
		②	「数学Ⅱ・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点	
	理科	②	「物理」「化学」「生物」	2科目選択	200点	
外国語		「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点 ※1		

※1 大学入試センター試験の得点を本学の配点にあわせて換算する

<各教科の得点の採用方法について>

- ・「地理歴史・公民」の科目を複数受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目を「地理歴史・公民」の得点として採用する。
- ・国際教養学科において、「数学」の科目を複数受験した場合は、受験した科目の得点のうち最高得点の1科目を「数学」の得点として採用する。
- ・国際教養学科及び環境科学科において、「理科①」を2科目と「理科②」を1科目受験した場合は、「理科①」の2科目の合計点と「理科②」の1科目の得点のうち、高い方の得点を「理科」の得点として採用する。「理科②」を2科目受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目を「理科」の得点として採用する。

<個別学力検査>

日程	学科	教科等	科目等	科目選択方法	配点	
前期日程	国際教養学科	外国語	「英語」（「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする。）	必須	200点	
		国語	「国語」（「国語総合」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典（古文、漢文）を出題する。）	左記の2科目から1科目選択	200点	
		数学	「数学」（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B） ※数学Bは「数列」と「ベクトル」を出題範囲とする。			
	環境科学科	外国語	「英語」（「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする。）	必須	100点	
		数学	「数学」（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B） ※数学Bは「数列」と「ベクトル」を出題範囲とする。	左記の3科目から1科目選択	200点	
		理科	「化学」（化学基礎、化学） 「生物」（生物基礎、生物）			
	食・健康学科	外国語	「英語」（「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする。）	必須	100点	
		理科	「化学」（化学基礎、化学） 「生物」（生物基礎、生物）	左記の2科目から1科目選択	200点	
	後期日程	国際教養学科	その他	小論文	必須	250点
		環境科学科	その他	総合問題（高等学校の学習一般を前提とし、環境科学や自然科学に関する事柄について筆記を主体とした試験である。思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に問う。また、英文による出題を一部含む。）	必須	200点
食・健康学科		その他	小論文	必須	100点	

2. 推薦入試

<選抜方法と配点>

学科	選抜方法と配点		合計
	面接	大学入試センター試験	
国際教養学科	400点	3教科 600点	1000点
環境科学科	300点	3教科 600点	900点
食・健康学科	100点	3教科 600点	700点

※二段階選抜は行いません（全ての志願者について面接と大学入試センター試験による選抜を行います）

<大学入試センター試験の教科・科目>

学科	教科	グループ	出題科目	本学受験者の 科目選択方法	配点
国際教養学科	国語		「国語」	必須	200点
	地理歴史 ・公民		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	地理歴史・公民、 数学、理科②から1 科目又は理科①か ら2科目選択	200点 ※2
	数学	①	「数学Ⅰ・数学A」		
		②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」		
	理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」		
②		「物理」「化学」「生物」「地学」			
外国語		「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点 ※2	
環境科学科	数学	①	「数学Ⅰ・数学A」	必須	100点
		②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点
	理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	①から2科目又は ②から1科目選択	200点 ※2
		②	「物理」「化学」「生物」		
	外国語		「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点 ※2
食・健康学科	数学	①	「数学Ⅰ・数学A」	必須	100点
		②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点
	理科	②	「物理」「化学」「生物」	2科目選択	200点
	外国語		「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点 ※2

※2 大学入試センター試験の得点を本学の配点にあわせて換算する

<各教科の得点の採用方法について>

- ・「地理歴史・公民」の科目を複数受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目を「地理歴史・公民」の得点として採用する。
- ・国際教養学科において、「数学」の科目を複数受験した場合は、受験した科目の得点のうち最高得点の1科目を「数学」の得点として採用する。
- ・国際教養学科及び環境科学科において、「理科①」を2科目と「理科②」を1科目受験した場合は、「理科①」の2科目の合計点と「理科②」の1科目の得点のうち、高い方の得点を「理科」の得点として採用する。「理科②」を2科目受験した場合は、「第1解答科目」として受験した科目を「理科」の得点として採用する。

<国際教養学科の推薦入試における「地理歴史・公民」「数学」「理科」グループの得点採用方法について>

- ・国際教養学科において、「地理歴史・公民」「数学」「理科」のうち複数の教科を受験した場合は、上記の基準にそって採用した各教科の得点のうち、最高得点の教科の得点を採用する。

3. AO 入試

<出願資格>

次の各号のすべてに該当する女子が出願できます。

(1) 次のアからウのいずれかに該当する者

ア. 日本国内の高等学校又は中等教育学校を平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに卒業又は卒業見込みの者

イ. 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者

ウ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者

(2) 次のアからエのいずれかに該当し、出願時にその成績を証明できる者（ただし、出願受付開始の日より遡って 2 年以内に受験したものであること）

ア. 実用英語技能検定 準 1 級以上の者

イ. TOEFL-iBT 68 以上又は TOEFL-PBT 520 以上又は TOEFL-CBT 190 以上の者（TOEFL-ITP は除く）

ウ. TOEIC 640 以上の者（TOEIC-IP は除く）

エ. GTEC for STUDENTS 760 以上の者

(3) 福岡女子大学で学ぶ目的と意欲をもつ者で、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

<選抜方法と配点>

学科	選抜方法と配点			合計
	講義とレポート	グループディスカッション ※3	面接	
国際教養学科	200 点	150 点	150 点	500 点

※3 志願者数が少ない場合は、面接を 2 回実施する

4. 外国人留学生入試

<出願資格>

次の各号のすべてに該当する女子が出願できます。

※出願資格について、個別の事情等がある場合は、福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センターへご相談ください。

(1) 外国の国籍を有する者（平成 28 年度外国人留学生入試から変更しています）

(2) 次のアからオのいずれかに該当し、平成 28（2016）年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

ア．日本の国内外を問わず、12 年の学校教育に相当する教育課程を修了した者、若しくは平成 28（2016）年 3 月 31 日までに修了見込みの者（12 年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程等を修了すること）で、そのうち 8 年以上を外国の学校において修了した者

イ．日本国外において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

ウ．日本国外において、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

エ．日本国外において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

オ．日本国外において、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12 年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程等を修了すること）

(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成 26（2014）年度又は平成 27（2015）年度の第 1 回又は第 2 回日本留学試験を、次のとおり受験した者

※渡日前入学許可を希望する場合は、日本国外において受験した者

ア．試験教科等

①国際教養学科を志望する者…「日本語」に加え、「総合科目」と「数学」（コース 1 又はコース 2 のいずれか）を受験しておくこと。

②環境科学科又は食・健康学科を志望する者…「日本語」に加え、「理科」と「数学」を受験しておくこと。なお、「理科」については、物理、化学、生物の中から 2 科目選択し、「数学」についてはコース 2 を選択すること。

イ．出題言語について

日本語又は英語（選択可）

(4) TOEFL (iBT 又は PBT) 又は TOEIC を出願受付開始の日より遡って 2 年以内に受験し、出願時にその成績を証明できる者（ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IP は除く）

(5) 外国人留学生入試 B 日程・C 日程に出願する場合は、外国の高等学校の推薦があり（出願時に高等学校が作成する「推薦書」を提出すること）、合格した場合には必ず入学することを確約できる者（平成 28 年度外国人留学生入試から変更しています）

<選抜方法と配点（A 日程）>

学科	日本留学試験					英語			小論文	面接	合計	
	日本語			理科	数学		TOEFL					TOEIC
	「読解」	「聴解・聴読解」	「記述」		コース1	コース2	iBT	PBT				
国際教養学科	300点			/	200点	コース1又はコース2 100点		100点		100点	100点	900点
環境科学科	300点			200点	/	/	100点	100点		100点	100点	900点
食・健康学科	300点			200点	/	/	100点	100点		100点	100点	900点

<選抜方法と配点（B 日程・C 日程）>

学科	日本留学試験					英語			書類審査	面接	合計	
	日本語			理科	数学		TOEFL					TOEIC
	「読解」	「聴解・聴読解」	「記述」		コース1	コース2	iBT	PBT				
国際教養学科	300点			/	200点	コース1又はコース2 100点		100点		200点	100点	1000点
環境科学科	300点			200点	/	/	100点	100点		200点	100点	1000点
食・健康学科	300点			200点	/	/	100点	100点		200点	100点	1000点

<試験場（A 日程）>

日本（福岡女子大学）、韓国（ソウル）、ベトナム（ハノイ）

<試験場（B 日程・C 日程）>

ベトナム（ハノイ）

5. 帰国生特別入試・社会人特別入試

＜帰国生特別入試 出願資格＞

日本の国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、かつ海外に在住している者又は在住したことのある者で、次の各号のすべてに該当する女子が出願できます。(平成 28 年度帰国生特別入試から一部変更しています)

(1) 次のアからエのいずれかに該当する者

ア. 外国の正規の学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に卒業（修了）した者及び卒業（修了）する見込みの者で、外国において最終の学年を含めて 2 年以上継続して学校教育を受けている者

イ. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を平成 26 年及び平成 27 年に授与された者で、平成 28 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

ウ. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成 26 年及び平成 27 年に取得した者で、平成 28 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

エ. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成 26 年及び平成 27 年に取得した者で、平成 28 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

(2) TOEFL (iBT 又は PBT) 又は TOEIC を出願受付開始の日より遡って 2 年以内に受験し、出願時にその成績を証明できる者（ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IP は除く）(平成 28 年度帰国生特別入試から変更しています)

<社会人特別入試 出願資格>

社会人としての経験を通算3年以上有し（※4）、次の各号のすべてに該当する女子が出願できます。

(1) 次のアからカのいずれかに該当する者

- ア. 全日制の高等学校又は中等教育学校を卒業後、平成28年3月31日までに4年以上を経過する者
- イ. 通常の課程による12年の学校教育を修了した後、平成28年3月31日までに4年以上を経過する者
- ウ. 定時制、通信制の高等学校を修了した者及び卒業見込みの者又は高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、平成28年4月1日までに22歳に達する者
- エ. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成28年4月1日までに22歳に達する者
- オ. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成28年4月1日までに22歳に達する者
- カ. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格有する者で、平成28年4月1日までに22歳に達する者

(2) TOEFL (iBT 又は PBT) 又は TOEIC を出願受付開始の日より遡って2年以内に受験し、出願時にその成績を証明できる者（ただし、TOEFL-ITP、TOEIC-IP は除く）（平成28年度社会人特別入試から変更しています）

※4 社会人としての経験とは以下のとおりです。

- ・全日制の学校に在籍していた期間は社会人の経験に入りません。就業しながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間は社会人経験期間にあたりません。
- ・家事・家業従事・パートの期間も社会人経験期間にあたりません。
- ・社会人経験は、平成28年3月31日において通算3年以上であることが必要です。

<選抜方法と配点（帰国生特別入試・社会人特別入試共通）>

学科	選抜方法と配点			合計
	個別学力検査	TOEFL 又は TOEIC	面接	
国際教養学科	総合問題（社会・文化に関する論理的な思考力及び表現力を問う。） 100点	100点	100点	300点
環境科学科	化学又は生物 100点	100点	100点	300点
食・健康学科	化学又は生物 100点	100点	100点	300点